

FAIRPLAY NEWS

フェアプレイで
日本を元気に
あきらめ、あきらめず、ありがとう



名譽よりも、かけがえのないもの

1932年
ロサンゼルスオリンピック

日本からは城戸俊三選手がいつも乗っている愛馬「久軍」とともに出場

上位を快走していたが最後の障害に差しがかった時

馬に乗り 50 もの障害を飛び越えながら野山を 32km 走るハードな「馬術耐久レース」

ゴールまであと少しだ

日本のためにも完走しなければ...

しかし...!

城戸選手は馬の命を守るため失格を覚悟の上でゴール前で馬を降りた

馬とともに歩いてゴールする彼に観客は惜みない拍手を贈った

この愛馬精神を讀んでアメリカ人道協会は記念碑を作った

情は武士の道

ロサンゼルスがあるカリフォルニア州の「友情の橋」に建てられた

オリンピックへの道

ボート 大門千紗選手

自分にあったスポーツを知って、オリンピックへの夢に挑む。

大門選手は小さい頃は柔道をしていましたが、成長への壁を感じ、中学校2年生の時に「福岡県タレント発掘事業」に参加。これは何種類ものスポーツを体験し、自分に適したスポーツを知るといふもの。その中で大門選手は、ボートに魅力を感じ適性もあると判断され、高校からボートを行うようになったのです。後ろ向きに進むスピード感には他にはない感覚。また、まっすぐ進むために風に応じて左右の漕ぐ力を変えるなど、とても繊細な技術が潜んでいるところも、ボートの魅力のひとつ。大門選手はボートを始めてまだ1年半ですが、リオオリンピックへの出場が期待される選手へと急成長を遂げています。

女子4人乗り。呼吸を合わせてスピードアップ!

男子2人乗り。水面を切るように、力強く走る。

あそびスポーツ研究所

X (エックス)

- 5mくらゐ離れて向き合い、ボールを両手で下から投げ、相手に当てる。
- キャッチして相手に投げ返す。
- 腕を交差してキャッチできたら、次は1歩前から投げられる。
- 当たったら負け!

うまくキャッチできるかな!

日本体育協会「アクティブ・チャイルド・プログラム」より

フェアプレイ語録

堂々(トウツウ)ちゃん

「うらい時こそ笑顔でいよう。」

竹村吉昭(水泳コーチ)

今年8月に開催された水泳の世界選手権で2つのメダルを獲得した渡部香生子選手のコーチ。気持ちを前向きにするために、どんな時でも笑顔をつくることを意識させた。